

平成31年度刈谷市体育協会事業計画

1 方針

健全なスポーツ精神にのっとり、体力増進と選手強化をめざすとともに、より一層のジュニア育成事業の推進を図る。

また、下記の事業等を通して選手間の友情を深め、市民スポーツの普及振興を図り、青少年健全育成の一翼を担う。

そして、協会名称を変更し、協会の更なる発展に向けて取り組む。

- (1) 刈谷市体育協会創立60周年記念第60回刈谷市長杯総合体育大会の開催を通して、スポーツの普及振興を図る。
- (2) 2020年東京オリンピック・パラリンピック及び第74回国民体育大会を目指し、選手強化を図る。
- (3) 加盟団体の育成に努め、本会組織の拡充を図る。
- (4) スポーツ施設の拡充促進に努めるために、加盟団体、企業及び社会教育団体と密接な連携のもとに協力し合う。
- (5) 中小体連との関連を強化し、活動の充実を図る。
- (6) スポーツ少年団活動の充実を図る。
- (7) 広報活動の拡充に努め、スポーツへの市民参加の呼びかけを図る。
- (8) 各種競技団体の加盟によりスポーツの相互交流を図る。
- (9) 生涯スポーツ社会の実現のため、スポーツ関係団体及び行政と協力し「総合型地域スポーツクラブ」の支援を図る。
- (10) スポーツ指導における暴力、体罰の根絶に向けた取り組みを推進する。
- (11) 刈谷市体育協会創立60周年を記念して記念事業を実施する。

2 事業

- (1) 刈谷市長杯総合体育大会の開催（24競技）
（競技）陸上競技、テニス、剣道、サッカー、バドミントン、柔道、相撲、軟式野球、卓球、弓道、バレーボール、ソフトテニス、水泳、ソフトボール、バスケットボール、ヨット、ハンドボール、レスリング、ライフル射撃、スキー、少林寺拳法、ボウリング、綱引、グラウンド・ゴルフ
- (2) 愛知スポーツ・レクリエーションフェスティバル2019、第71回愛知県青年体育大会及び第74回国民体育大会への参加。
- (3) 体育、スポーツの功労者を表彰し、市民スポーツの一層の振興を図る。
- (4) 国際及び国内の競技大会に優秀な成績を収めた者を表彰し、競技レベルの向上を図る。
- (5) 国際大会等の誘致に関する取組みを行う。
- (6) ジュニア大会開催の補助による底辺の拡充を図る。
- (7) スポーツ施設の整備、拡充を積極的に刈谷市に働きかける。
- (8) 体育協会活動を多くの市民に向けて広報していく。